

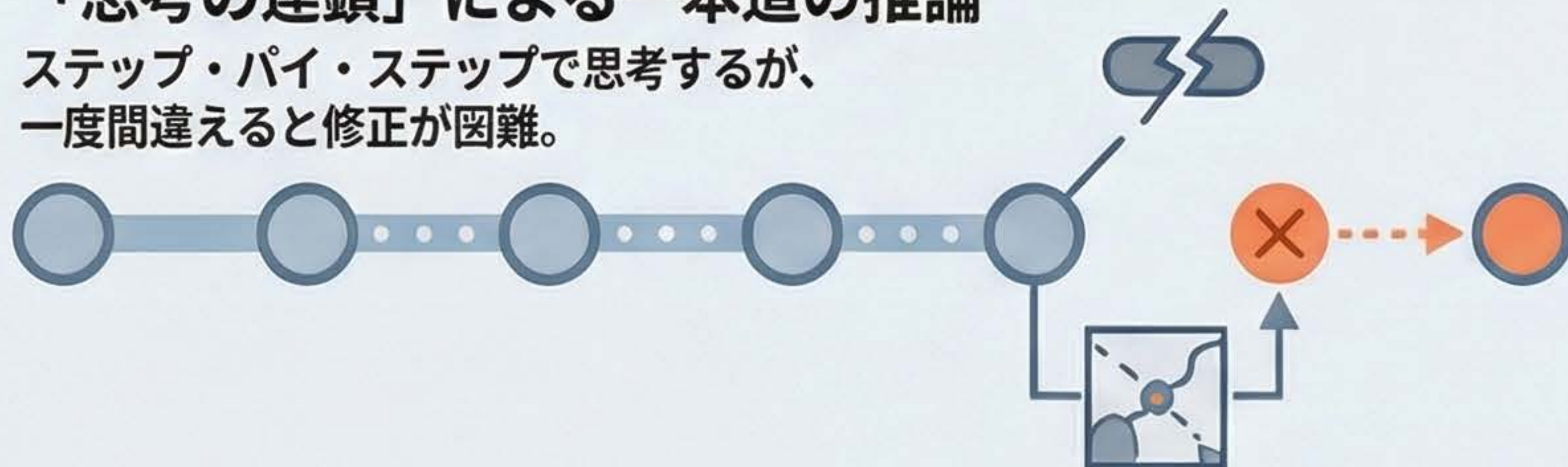
AIの思考革命：Gemini 3 Deep Thinkはなぜ旧モデルを時代遅れにしたのか？

2025年、Googleが発表したGemini 3 Deep Thinkは、従来のAIが持つ「一本道」の思考プロセスを覆し、複数の仮説を同時に検証する「並列推論」を導入しました。これにより、複雑な問題解決能力が飛躍的に向上し、AI開発の新たな標準を確立しました。

従来のAI：逐次的思考の限界

「思考の連鎖」による一本道の推論

ステップ・パイ・ステップで思考するが、一度間違えると修正が困難。



未知の問題に対する汎化能力の頭打ち

学習データにない新しいパターンを発見するのが極めて苦手だった。



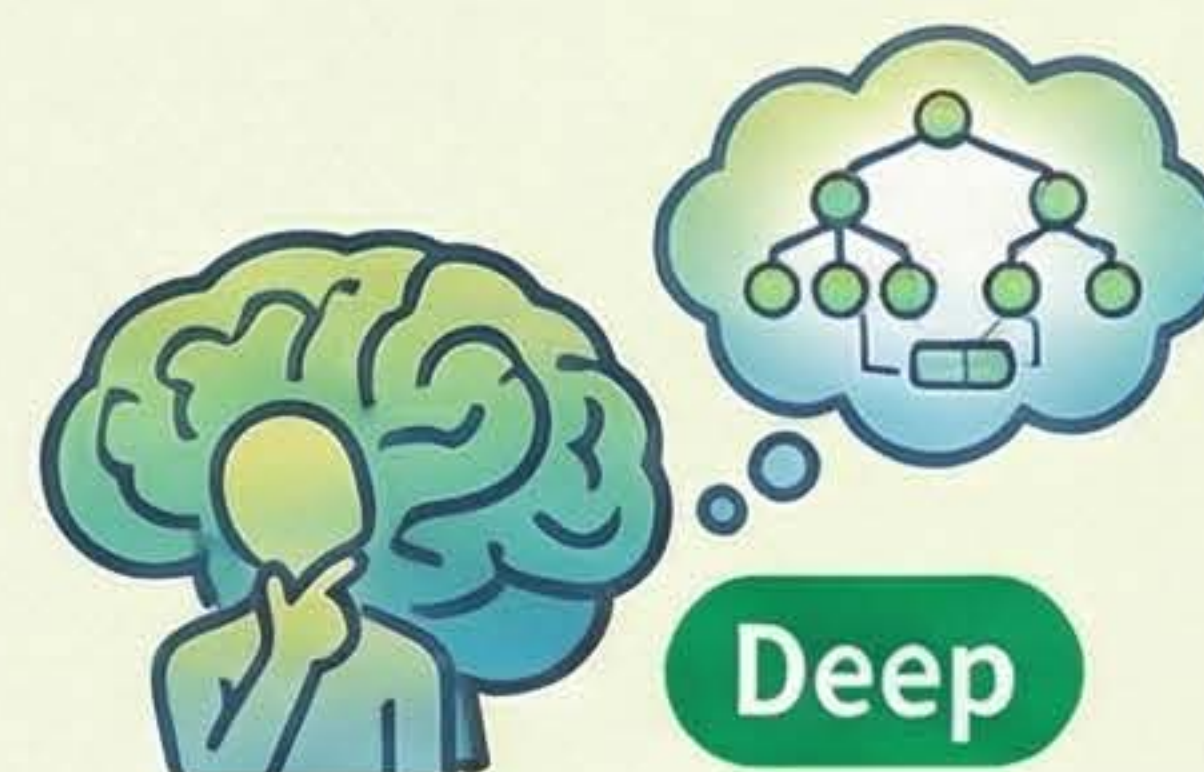
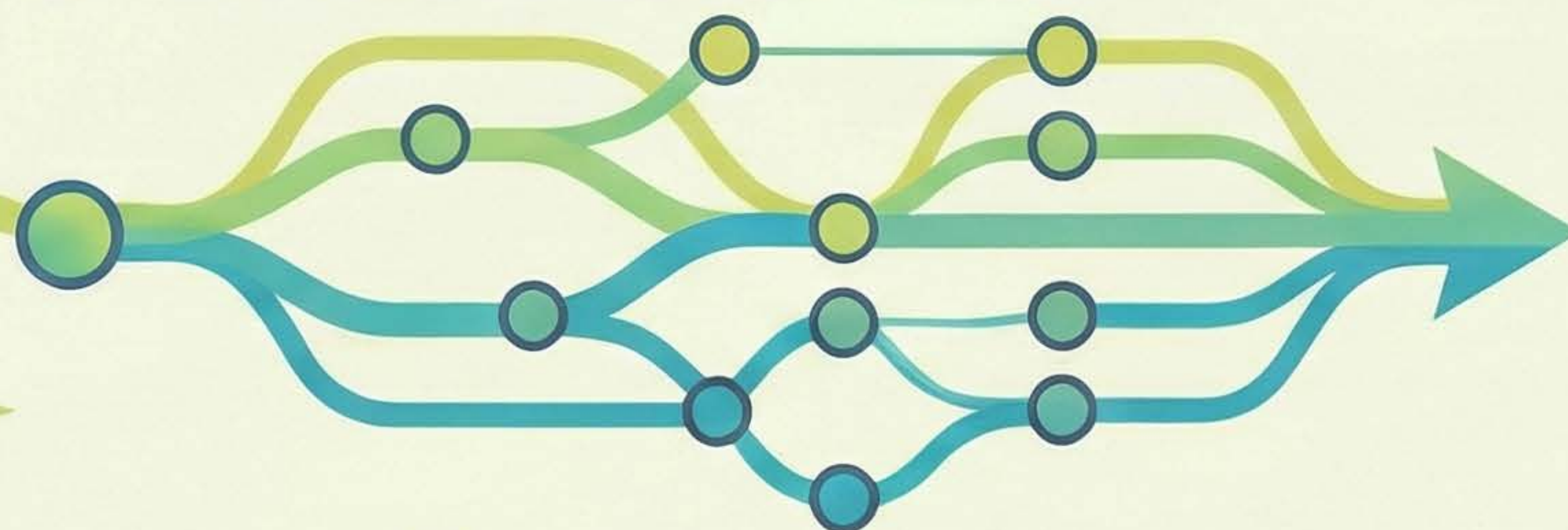
「速さ」を重視したシステム1思考が中心

即時応答を優先するため、深い熟考が構造的に不可能だった。

Gemini 3 Deep Think：並列推論という革命

複数の思考を同時に走らせる「並列推論」

複数の仮説を同時に検証し、最も確実な答えを統合する。



「深さ」を追求するシステム2思考を実装

意図的に時間をかけ、従来モデルでは不可能な精度を実現した。

抽象推論能力で競合を2倍以上引き離す

真の汎化能力を測るテスト「ARC-AGI-2」で圧倒的なスコアを記録。

